

施策コード	6-2
-------	-----

中心所管課	協働まちづくり課
関連所管課	

第6章	市民とともに歩むまちづくり -地域・行財政-							
基本施策名	2 市民協働							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
行政との協働事業数	事業	39	27		45	50		
がまごおり市民まちづくりセンター登録団体数	団体	125	126		130	135		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 新たな担い手づくり	がまごおり市民まちづくりセンターにおける意見交換会の開催、団体等のコーディネートその他、中堅職員を対象とした協働まちづくり研修を実施した。	がまごおり市民まちづくりセンターにおけるコーディネート機能の拡充を検討する。
2 市民、市民活動団体、事業者と行政の連携強化	協働モデル事業として、SDGs理解講座及び映像制作プロジェクトを実施し、SDGsを切り口とした他団体等との連携を図る他、映像制作を通じた学生と地域との連携を図った。	市民活動と多様な主体をつなげる協働モデル事業を新たに実施し、若者が施策に参画する仕組みづくりなどを進めて行く。
3 市民参画の推進	市民企画公募まちづくり事業助成金を3団体(はじめの一步部門1件、活動ステップアップ部門2件)が利用し、まちづくり事業を実施した。	将来の新たな担い手を育成するため、若者が主体で取り組むまちづくり事業に対する助成制度として、まちづくり活動チャレンジ助成金を新設する。
4 持続可能な活動への支援	東三河市民活動推進協議会でオンライン講座を実施した他、1団体にまちづくり賞の表彰を行った。	協働まちづくり会議の意見等を踏まえ、支援体制を検討していく。

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R3年度)	今後の方向
		R3(決算額)	R4(予算額)		
		人工			
2	協働まちづくりモデル事業	495	1,000	SDGs講座(全4回)を開催	蒲郡若者議会活動、がまごおり地域猫活動を実施
		0.2人工			
2	協働まちづくり若者支援モデル事業	2,000	1,000	愛知工科大学の学生が7企業と連携し企業紹介動画を制作	愛知工科大学と3プロジェクトを実施
		0.2人工			
3	市民企画公募まちづくり事業助成金	1,627	3,250	はじめの一步部門:1事業 活動ステップアップ部門:2事業	まちづくり活動チャレンジ助成金の新設
		0.2人工			

総括評価	成果・課題	各事業や協働まちづくり指針策定ワーキング等を通して、新たなつながりが広がつつあるが、助成金の利用事業が停滞している。
	今後の方向	助成金制度は、より利用しやすい制度へ検討していく必要がある。 各事業は、協働まちづくり会議に意見を聞きながら見直しを図っていく。